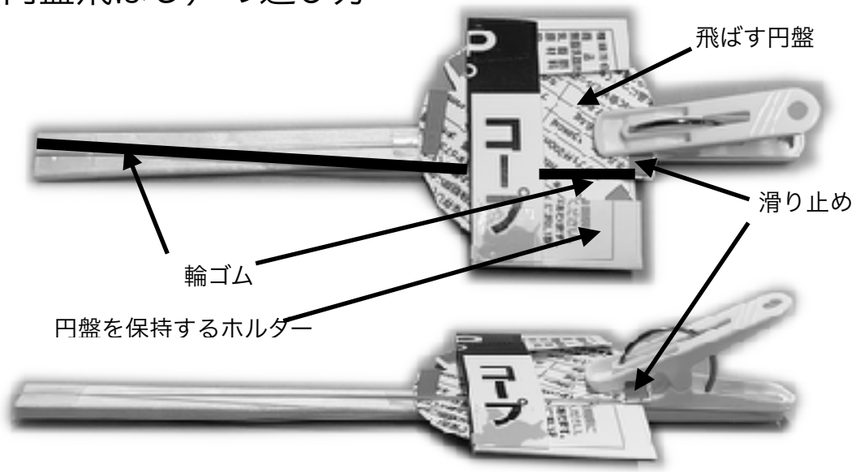
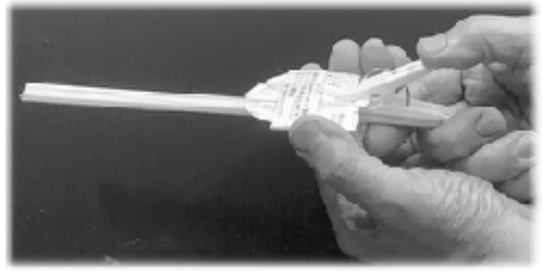
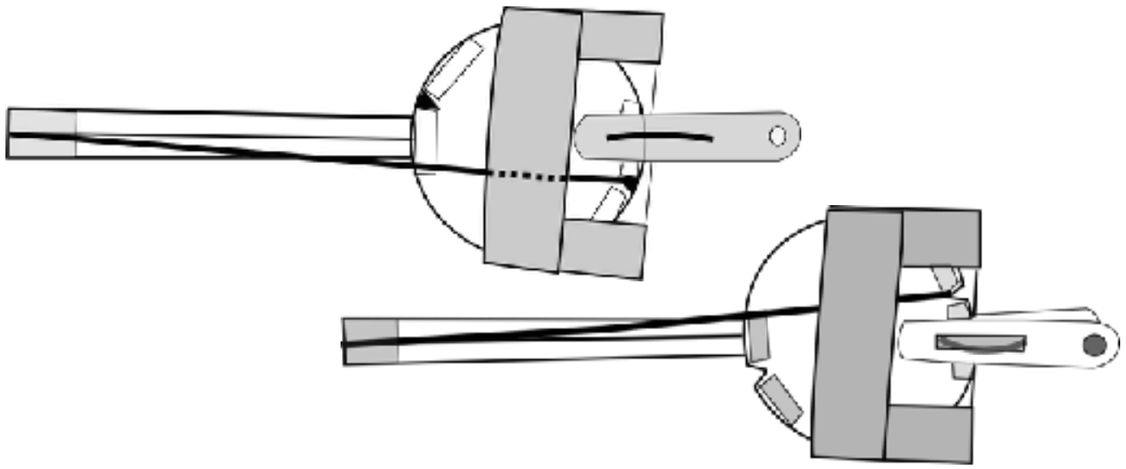
円盤拳銃（円盤飛ばし）の遊び方



円盤の切り込みに輪ゴムを引っ掛けて「ホルダー」に入れて滑り止めの小片の所で洗濯バサミで挟んで円盤弾をセットする。輪ゴムは少し斜めに掛かり、回転して飛ぶ。



両手を使う場合はホルダーの部分を持って支える

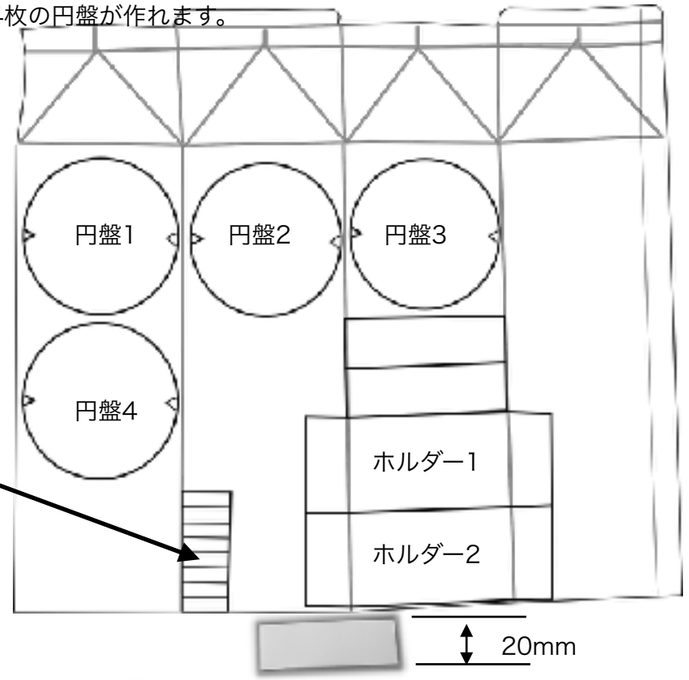


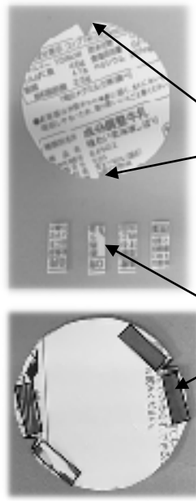
輪ゴムを斜めに引っ掛けて円盤を回転させて飛ばす。
右にかけるか左にかけるかで回転方向が変わり、飛ばした時のカーブ（スライス）の方向が変わる。

劇の合間に使った物は鬼を倒すためにパワーアップして輪ゴムを2本、2枚重ねの重い円盤を使いましたが、輪ゴム１本1枚の円盤でもよく飛びます。

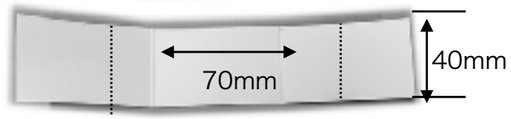
円盤拳銃の作り方

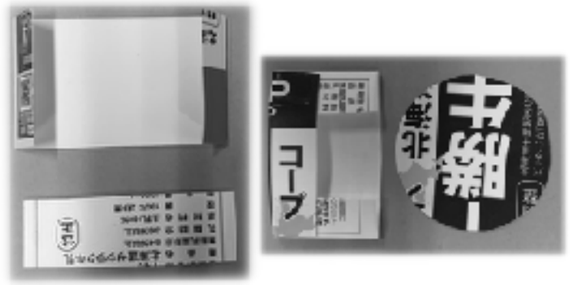
ポイントは円盤の大きさ とそのホルダーの寸法が正確であること。牛乳パックの1辺が70mmであることを利用して、ホルダーの幅が牛乳パックの1辺で**70mm**、直径がやや小さめの**約65mmの円盤**を作ります。円盤は回転して飛ばすので大すぎても小さくても飛びません。切り開いた牛乳パック紙から2つ分のホルダーと4枚の円盤が作れます。



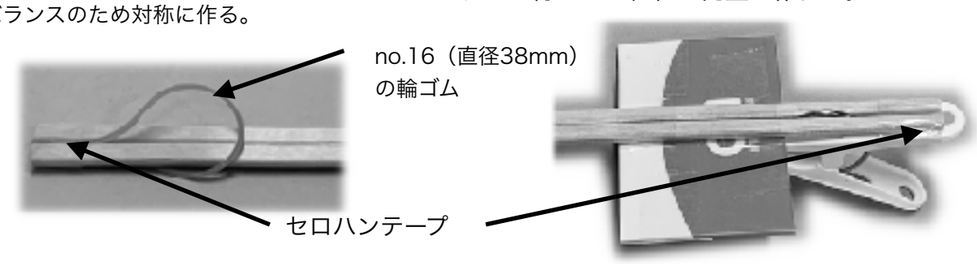


滑り止め小片は**両面テープ**で貼る。
バランスのため対称に作る。





開いた牛乳パックを利用すれば正確な70mm幅のホルダーと約65mm直径の円盤が作れる。



輪ゴム、洗濯バサミはセロハンテープを割り箸に巻き付けてしっかり取り付ける